

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

紀美野町長 小川 裕 康

市町村名 (市町村コード)	紀美野町 (303046)
地域名 (地域内農業集落名)	毛原下、滝ノ川、毛原下、小西、毛原中、毛原上、長谷宮 (長谷毛原集落)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和7年1月15日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ☐ 農地の集積・集約化が進んでいる。
☒ 町全体の高齢化率が高く全ての業種で人材が不足している。
☒ 農業者の高齢化が高く農業の担い手の確保が難しい。
☒ 遊休農地が増加している。
☒ 鳥獣害被害(シカ・イノシシ)が多く耕作意欲が低下している。

【地域の基礎的データ】

農業者:33人(殆ど65歳以上の高齢者)

主作物:水稻、山椒

その他:

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ☐ 水稻を主に農地の集積・集約化を進める。
☒ 果樹生産(柿、山椒、柑橘)を拡大し、農地の集積・集約化を進める。
☒ 地区内外の認定農業者等に農地の集積・集約化を進める。
☒ 新規就農者を積極的に受け入れる。
☒ 農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。
☐ 高収益作物を検討する。
☒ 農業担い手の確保と育成を進める。
☐ 地域と農業者が一体となって農地利用の体制の構築を図る。
☐ 多面的機能が維持できる農地管理を行う。(耕作放棄地の抑制を図る)
☐ 集落営農等の検討も必要である。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	55.0 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	55.0 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とし、その区域と住宅地又は林地との間にある農地は保全・管理を行う区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
☒ 農地が分散しているため集約化は困難。 ☒ 農家から農地の賃貸借の意向があれば、隣接農地の耕作者が借受けるように助言する。 ☒ 規模拡大を希望している担い手農家に集積していく。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
☒ 利用権が設置されている農地の期間満了後に農地中間管理機構に付け替える。 ☒ 地域計画策定後は、新規で農地の貸し借りをを行う場合は、農地中間管理機構を活用する。
(3) 基盤整備事業への取組方針
☒ 地域内は殆どほ場整備されていない。 ☐ 農地管理の効率化の為、基盤整備を進める。 ☒ 現在、基盤整備は考えていない。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
☐ 地域外から農業経営体を募集する。 ☒ 広く農業の担い手を募集する。 ☒ 担い手育成事業を活用し、将来的に認定農業者を目指す農業者の育成に取組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
☐ 農業サービス支援体を活用している。 ☒ 農業サービス支援体の活用を検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

①鳥獣害対策防止策については、各農業者が、町の農業経営支援事業を活用して防護柵の設置及び定期的な改修に努める。

③スマート農業については、草刈りや消毒など負担の多い作業の軽減をはかるため、スマート農業の導入について、町の農業経営支援事業を活用する。

⑦人口減少と高齢化が進む中で、畔や畑地内の草刈りの負担が大きいため、省力化の為の機械の導入や機械レンタルなども検討する。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	紀美野町 (303046)
地域名 (地域内農業集落名)	毛原下、滝ノ川、毛原下、小西、毛原中、毛原上、長谷宮 (長谷毛原集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

I 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	0 ha
② 田の面積	14.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ☐ 農地の集積・集約化が進んでいる。
☒ 町全体の高齢化率が高く全ての業種で人材が不足している。
☒ 農業者の高齢化が高く農業の担い手の確保が難しい。
☒ 遊休農地が増加している。
☒ 鳥獣害被害(シカ・イノシシ)が多く耕作意欲が低下している。
【地域の基礎的データ】
 農業者:33人(殆ど65歳以上の高齢者)
 主作物:水稻、山椒
 その他:

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ☐ 水稻を主に農地の集積・集約化を進める。
☒ 果樹生産(柿、山椒、柑橘)を拡大し、農地の集積・集約化を進める。
☒ 地区内外の認定農業者等に農地の集積・集約化を進める。
☒ 新規就農者を積極的に受け入れる。
☒ 農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。
☐ 高収益作物を検討する。
☒ 農業担い手の確保と育成を進める。
☐ 地域と農業者が一体となって農地利用の体制の構築を図る。
☐ 多面的機能が維持できる農地管理を行う。(耕作放棄地の抑制を図る)
☐ 集落営農等の検討も必要である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
☐ 中間管理機構への貸し付けを進め、担い手（認定農業者、農業法人等）への農地の集積・集約化に取り組む。			
☒ 担い手（認定農業者、農業法人等）以外の農業を担う者にも地域のバランスを考えながら農地利用を進める。			
☐ その他			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	2.4%	将来の目標とする集積率	30.0%
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
水稻については地域内の若い農業者へと集積・集約化し効率化を図る。果樹園地については、集積により効率化を図るには限界があり、立地条件の良い農地を残すようにし、将来の担い手になる者へ集積できる環境を整える。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組			
☒ 農地が分散しているため集約化は困難。			
☒ 農家から農地の賃貸借の意向があれば、隣接農地の耕作者が借受けるように助言する。			
☒ 規模拡大を希望している担い手農家に集積していく。			
(2) 農地中間管理機構の活用方法			
☒ 利用権が設置されている農地の期間満了後に農地中間管理機構に付け替える。			
☒ 地域計画策定後は、新規で農地の貸し借りを行う場合は、農地中間管理機構を活用する。			
(3) 基盤整備事業への取組			
☒ 地域内は殆どほ場整備されていない。			
☐ 農地管理の効率化の為、基盤整備を進める。			
☒ 現在、基盤整備は考えていない。			
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組			
☐ 地域外から農業経営体を募集する。			
☒ 広く農業の担い手を募集する。			
☒ 担い手育成事業を活用し、将来的に認定農業者を目指す農業者の育成に取り組む。			
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組			
☐ 農業サービス支援体を活用している。			
☒ 農業サービス支援体の活用を検討する。			

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣害対策防止策については、各農業者が、町の農業経営支援事業を活用して防護柵の設置及び定期的な改修に努める。

③スマート農業については、草刈りや消毒など負担の多い作業の軽減をはかるため、スマート農業の導入について、町の農業経営支援事業を活用する。

⑦人口減少と高齢化が進む中で、畔や畑地内の草刈りの負担が大きい為、省力化の為の機械の導入や機械レンタルなども検討する。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

別紙Ⅰ

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

別紙Ⅰ

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性		集落名	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
				経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		水稻,	3.7ha	0.0ha	水稻,	4.1ha	0.0ha	BK	
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		野菜等,	1.5ha	0.0ha	野菜等,	5.8ha	0.0ha	BL	
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		山椒, 野菜等,	8.3ha	0.0ha	山椒, 野菜等,	9.4ha	0.0ha	BM	
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		柿, 山椒,	7.3ha	0.0ha	柿, 山椒,	7.3ha	0.0ha	BN	
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		水稻, ゆず,	4.4ha	0.0ha	水稻, ゆず,	6.0ha	0.0ha	BO	
利用者	8長谷毛原集	毛原下寺原		ゆず, 野菜等, 水稻, 栗, ウメ,	5.3ha	0.0ha	ゆず, 野菜等, 水稻,	7.5ha	0.0ha	BP	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		水稻,	1.5ha	0.0ha	水稻,	1.5ha	0.0ha	BQ	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		水稻,	3.8ha	0.0ha		0.0ha	0.0ha	BR	
認農	8長谷毛原集	毛原下集落		山椒,	0.3ha	0.0ha	山椒,	0.3ha	0.0ha	BS	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		水稻, 山椒, 野菜等,	9.7ha	0.0ha	水稻, 山椒, 野菜等,	9.9ha	0.0ha	BT	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		山椒,	5.5ha	0.0ha	山椒,	7.5ha	0.0ha	BU	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		山椒,	6.5ha	0.0ha	山椒,	5.4ha	0.0ha	BV	
利用者	8長谷毛原集	毛原下集落		水稻, 山椒,	7.6ha	0.0ha	水稻, 山椒,	8.2ha	0.0ha	BW	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻, 山椒,	3.6ha	0.0ha	水稻, 山椒,	3.6ha	0.0ha	BX	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻, ゆず, 野菜等, 山椒,	9.8ha	0.0ha	水稻, ゆず, 野菜等,	9.8ha	0.0ha	BY	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻,	8.6ha	0.0ha	水稻,	8.6ha	0.0ha	BZ	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻,	7.2ha	0.0ha	水稻,	7.2ha	0.0ha	CA	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻,	2.4ha	0.0ha	水稻,	2.7ha	0.0ha	CB	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻, 山椒, 野菜等, ゆず, 花木,	16.5ha	0.0ha	水稻, 山椒, 野菜等,	17.3ha	0.0ha	CC	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		野菜等, 水稻,	1.1ha	0.0ha	野菜等, 水稻,	1.1ha	0.0ha	CD	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		ゆず, 水稻,	5.1ha	0.0ha	ゆず, 水稻,	5.1ha	0.0ha	CE	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻, 野菜等, 山椒,	3.4ha	0.0ha		0.0ha	0.0ha	CF	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻,	1.8ha	0.0ha	水稻,	1.8ha	0.0ha	CG	
利用者	8長谷毛原集	小西集落		水稻,	0.4ha	0.0ha	水稻,	0.4ha	0.0ha	CH	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		水稻,	3.6ha	0.0ha	水稻,	3.6ha	0.0ha	CI	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		水稻, 柿, 山椒,	9.7ha	0.0ha	水稻, 柿, 山椒,	7.8ha	0.0ha	CJ	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		水稻, 水稻,	3.1ha	0.0ha	水稻, 水稻,	3.2ha	0.0ha	CK	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		水稻,	4.3ha	0.0ha	水稻,	5.1ha	0.0ha	CL	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		水稻, ゆず,	11.8ha	0.0ha	水稻, ゆず,	13.6ha	0.0ha	CM	
利用者	8長谷毛原集	毛原中前窪		山椒, マキ	4.6ha	0.0ha	山椒, マキ	4.6ha	0.0ha	CN	
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		水稻,	2.5ha	0.0ha	水稻,	2.5ha	0.0ha	CO	
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		水稻, 野菜等,	2.9ha	0.0ha	水稻, 野菜等,	3.5ha	0.0ha	CP	

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性		集落名	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
				経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		山椒,	3.3ha	0.0ha		0.0ha	0.0ha	CQ	
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		山椒, 野菜等, ゆず,	21.0ha	0.0ha	山椒, 野菜等, ゆず,	21.6ha	0.0ha	CR	
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		水稻,	9.6ha	0.0ha		0.0ha	0.0ha	CS	
利用者	8長谷毛原集	毛原上集落		水稻, 山椒,	5.6ha	0.0ha	水稻, 山椒,	5.6ha	0.0ha	CT	
利用者	8長谷毛原集	長谷宮集落		水稻,	3.3ha	0.0ha	水稻,	1.4ha	0.0ha	CU	
利用者	8長谷毛原集	長谷宮集落		水稻, 野菜等,	9.1ha	0.0ha	水稻, 野菜等,	9.1ha	0.0ha	CV	
利用者	8長谷毛原集	長谷宮集落		水稻, 野菜等,	6.3ha	0.0ha	水稻, 野菜等,	6.3ha	0.0ha	CW	
利用者	8長谷毛原集	長谷宮集落		水稻,	2.4ha	0.0ha		0.0ha	0.0ha	CX	
利用者	8長谷毛原集	長谷宮集落		水稻,	14.0ha	0.0ha	水稻,	15.7ha	0.0ha	CY	

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号		作業内容	対象品目